

### 3 各教科等の指導の重点

#### ＜各教科等の指導の重点の見方＞

今年度の各教科等の指導の重点は、上段に「指導の重点事項」、「努力事項」を記載し、下段に**主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実のために**の欄を設けました。下段は、P1に掲載の平成30年度学校教育指導の重点全体構想「確かな学力」にある【「授業スタンダード」に基づく授業づくり】を受け、新たに**5つのポイント**に整理したもののうち、各教科等で重視したいポイントを**2・3・5**に絞り、構想の視点及び具体的な手立てや発問について示したものです。今年度は、授業の入口（ポイント2・3）と出口（ポイント5）を大切にしてほしいという願いから下段部分を作成しました。

上段の「指導の重点事項」、「努力事項」とともに参考にさせていただきたいと思っております。

#### 【「授業スタンダード」に基づく授業づくりの5つのポイント一覧】



ポイント1	単元をつくる・授業をつくる
ポイント2	教材との出会い・学習課題の把握
ポイント3	追究・解決〈計画・方向付け・見通し〉〈個での追究・解決〉
ポイント4	追究・解決〈ペアやグループ・学級全体での話し合い〉
ポイント5	まとめ・振り返り 新たな学び

教科	社会（小・中）	
	指導の重点事項	努力事項
指導計画の作成	◎ 内容や時間のまとまりを見通した指導計画の作成	◎ 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、子どもの主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めるための指導計画を作成する。 ○ 小・中学校のつながり、各学年の系統性、各分野の関連を踏まえた年間指導計画を作成する。
指導の工夫	◎ 作業的・体験的な学習の充実 ◎ 論理的な説明・議論を重視した言語活動の充実	○ 地域や身近な素材を生かし、子どもが興味・関心をもって学習に取り組めるように工夫する。 ◎ 社会的事象に関する様々な情報を収集し、読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けるための、作業的で具体的な体験を伴う学習の充実を図る。 ○ 学校図書館、地域の公共施設、コンピュータ、映像資料、地図帳、地球儀などの学習環境や教材・教具を積極的に活用する。 ◎ 調査活動により、考察したことや選択・判断したことを、論理的に説明したり議論したりする言語活動を一層充実させる。 ○ 多様な見解のある事柄、未確定な事柄を取り上げる場合には、有益適切な教材に基づいて指導する。
評価の充実	◎ 追究の過程を見取った評価の充実	○ 単元や単元時間の評価規準を明確にして、目標・指導・評価の一体化を図った授業づくりに努め、学習指導要領の目標を達成できるようにする。 ◎ 子ども一人一人の追究の過程を多面的・多角的に見取り、子どものよい点や進捗の状況などを積極的に評価しながら指導を改善し、学習意欲の向上を図る。

#### ＜上段：各教科の重点＞

福島県教育委員会発行の「平成30年度 学校教育指導の重点」を受けて、今年度力を入れて取り組んでいただきたい項目を右の「努力事項」の欄に記載しました。

その中でも、特に重点を置いて取り組んでいただきたい項目を◎**ゴシック体**で表記し、左の「指導の重点事項」の欄に、その内容を端的に表す小見出しとして記載しました。

#### ＜下段：授業づくり

#### ワンポイントアドバイス＞

平成29年度の要請訪問の反省などから、今年度どの教科においても取り組んでいただきたい、ポイント**2・3・5**の実践例について記載しました。（道徳、特別活動、外国語活動は除く）

これらのポイントは、「主体的な学び」を実現するために重視したい大切な教師の働きかけです。

各ポイントの記載欄には、教科の特質に応じて、授業構想時に大切にしたい視点や課題を四角囲みで提示しています。

その視点や課題を踏まえて、具体的な手立てや発問、子どもの反応等を吹き出しで掲載しています。

#### 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実のために

ポイント2「教材との出会い・学習課題の把握」      ポイント3「見通し」

**違いの明確な事象を提示し疑問をもたせる導入の工夫**      \*安定的な政権運営の期間を目安にテップの長さを決定することで、長さの違いに着目できるようにした。

鎌倉幕府  
室町幕府  
江戸幕府

これは鎌倉、室町、江戸幕府の年数をテップで表したものです。どんなことに気付いたり、感じたりしましたか？

江戸幕府が一番長く続いているなあ。どうして長く続いたのかなあ？

学習課題 江戸幕府は、どのようにして全国を支配したのか？

子ども自身の結果や判断、学び方等の見通しを明確にもたせましょう。

江戸幕府はどのようなことをして全国を支配したと思いますか？（内容）

どのように調べればいいですか？（方法）

何を、どのようにまとめればいいですか？（思考・判断・表現）

ポイント5「まとめ・振り返り 新たな学び」

**「何を学んだか」をまとめ、「どのように学んだか」を振り返り、新たな学びに目を向けさせるための振り返る活動の充実**

子ども自身が学びの姿を自覚できる振り返る活動を充実させる。

江戸幕府は、どのようなことをして全国を支配することができたのですか。

何を学んだか

予想とは違う考えになっていったことはありませんでしたか。それはどうして変わっていったのですか。

どのように学んだか

今日の学習から、新たに疑問に思ったことや知りたいと思ったことは何ですか。

新たな学びへ

**子どもの姿（つぶやき・表情・態度等）を大切に**して日々の授業づくりに取り組みましょう。